



ソーラーカーに乗ったよ!

11月号

編集・発行
熊日多良木販売センター
(代)小出忠紹
尾方隆博 石田敏郎
小出堅太郎 岩崎稔
球磨郡多良木町大字多良木356-1
TEL 42-3355
FAX 49-1726
http://www.taragi.com/

「言葉のパワー～新聞で学ぼう!!」 久米小学校
わくわく国語教室セミナー 講師:越地真一郎先生



「わくわく国語教室」



真剣に新聞を読む生徒さん

多良木町立久米小学校(栃原秀明校長)で11月14日新聞を使った国語の授業がありました。熊日の越地真一郎NIE推進室長が5・6年生を対象に読む人に分かりやすい文章の書き方や見出しの付け方などを指導されました。子どもたちは、昔、通信の手段として伝書鳩を使っていたとか、新潟に子守り学校があったとの説明に驚いた様子でした。6年生の小場明菜さんは、「題名の付け方や、一番伝えたい事を一番初めに書く事を学びました。私は文章を書く事がながたなので、今回学んだ事を活かしていきたいです」と明るい笑顔で話してくれました。(発表する北崎君)



”子供たちに夢を” 科学を体験・体感



(バルーンを見上げる先生と子ども達)

第5回子どもフェスタ「サイテック祭2008」が11月16日に多良木町町民体育館で行われました。開会式で松下正壽、多良木町青少年育成会議会会長が「ロボスクエアのロボットダンスショーなど沢山のサイエンスとテクノロジーが集結しております。来賓の皆様も楽しんでいただきたいと思います」と挨拶され、多良木中学校の長田雄貴君の開会宣言で開幕。今年から新たに南陵高校、東海大学、九州武蔵精密、HONDAなどの学校、企業ブースも増え一段と活気に溢れた祭りになりました。多良木中学校で理科を専攻している今回子どもの指導に当たった右田泰之君は「ハサミをきちんと使えない子どもにも自分の考えている事がなかなか伝わらず難しかった」と教える事の難しさを痛感したようです。また、多良木高校の指導で作ったジャンボバルーンが大空に舞い上がると子ども達は大喜びでした。

この企画に賛同されたNPO法人たらぎ石倉本舗、多良木ロータリークラブ、わか草会、熊日多良木販売センターなどが協力・後援により大勢の親子連れで賑わいました。



ロボノバのダンスショー



開会宣言する長田雄貴君



ロボットシャトル飛ばしに挑戦

♥♥♥♥♥ 障害者や高齢者ら大満足 ♥♥♥♥♥



11月24日、熊本市にある「旅のよろこび(株)」企画の『熊本城・本丸御殿をゆっくり回るユニバーサルデザインツアー』が熊日人吉、多良木販売センターの協力で20名が参加して開催されました。UDツアーとは、「年齢や障害の有無に関係なく全ての人に旅のよろこびを味わっていただいたり、ゆっくりとした行程で人と人とのふれあいを大切にするツアーです」今回は車椅子の方が4名参加されまし

たが、そういう人のお世話にボランティアで多良木高校の福祉コースの2名が協力しました、遠坂彩香さんは「今日、初めてユニバーサルデザインツアーに参加して、学校では学べない事が沢山学べました。学んだ事を学校で活かしていきたいと思います」また中屋美紗さんは「今日、ボランティアに参加してみても外に出てみると、段差等が多くとても大変でした。外に出ないと分からない事もあると思うのでこれからもこんな機会があれば参加したいです」と大変勉強にな



(天守閣をバックに記念撮影)

り喜んでる様子でした。人吉からも佐伯さんというボランティアの方が参加されました。現在、人吉球磨には同社に登録された介護士等の資格を持つボランティアの方が20名ほどおられて、宿泊旅行でも安心して安全な旅行が楽しめます。是非一度参加されては如何ですか。

お問い合わせ 096-345-0811「旅のよろこび(株)」



イラストンボに絵付けしている様子です。

うございしました。(X)
援下の方々が、本日に有難
た多良木高校福祉科の支
ね、介助実習に当たります
の声を参考にしたいです
旅に出られるのには、と
大型車があれば、もつと
鳥、熊本にもこんな
のバスは本物が、鹿
れたのも印象的、今回
のバスは本物が、鹿
殿の一番の見所、若松
の間や昭君の間を彩る
障壁画の美しさにはあ
ちこちから感嘆の声を
が、車いすでも思っ
より動きやすく、じつ
くり見学できたという
し、その話も、聞くと
のバスは本物が、鹿
鳥、熊本にもこんな
大型車があれば、もつと
旅に出られるのには、と
ね、介助実習に当たります
の声を参考にしたいです
た多良木高校福祉科の支
援下の方々が、本日に有難
うございしました。(X)

木希記
熊本城の築城四百年を記念して再建された本丸御殿が大ブレイク中。
熊日本紙で大きく取り上げたように、二十四日、熊日人吉、多良木販売センターが協力して見学会ツアーを行いました。普段、介助が必要でなかなか旅行に行けないお年寄りや障害を持つ人にも楽しんでいただくことも、画、車いすのまま乗降できるリフト付きの特別仕様バスで、多良木や人吉の二十四人が参加しました。すっきりしないお天気でしたが、三連休最終日とあって城内は観光客でいっぱい。でも、皆さんの顔は逆に晴れやかそのもの。心から楽しめる様子がひしひしと伝わります。中でも御殿の一番の見所、若松の間や昭君の間を彩る障壁画の美しさにはあちこちから感嘆の声を、車いすでも思ったより動きやすく、じっくり見学できたというし、その話も、聞くとのバスは本物が、鹿鳥、熊本にもこんな大型車があれば、もつと旅に出られるのには、とね、介助実習に当たりますの声を参考にしたいですた多良木高校福祉科の支援下の方々が、本日に有難うございしました。(X)

子ども達の安全願いフラワーパーク完成 あさぎり町 岡原南福留



あさぎり町岡原の福留地区にこのほど、フラワーパークが完成しました。元々、つつじ等がありその樹木が年々大きくなり子ども達の登下校や皆さんの散歩道として視界が悪くなったことで同地区の立本友七郎老人会長が中心となり幸野溝地区・地域資源保全活

動隊の協力でパンジーなど計1900本の花を植えられました。今後の目標として立本さんは「子ども達、老人会が一緒になり子ども達に夢を与え、老人に勇気と希望が持てる日本一の花いっぱい運動を福留地区からスタートさせ、岡原全体で心和む環境美化運動の手助けになれば」と今までの人生の恩返しの意味も含めて語られました。

創立30周年記念式典・スマイルコンサート 球磨養護学校

本校は今年度創立30周年を迎えました。それを記念して10月31日（金）の午前中に「創立30周年記念式典」を多良木町長をはじめ大勢の来賓の方、卒業生、保護者を迎えて行いました。これまでの歴史を振り返り、新たな気持ちを持てるよう全校児童生徒の作詞による「笑顔未



来へ」を合唱しました。

午後には再春荘筋ジストロフィー病棟のミラクルボーイズによる「スマイルコンサート」を、近隣障害者施設の利用者の方などを大勢交えて行いました。ここではみんなが知っている曲を中心に1時間程楽しんで、参加者全員による「笑顔未来へ」の合唱で盛り上がりました。これからも本校は地域に根ざした特別支援教育を充実していきたいと思っておりますので御協力をお願いします。

（原稿・写真：球磨養護学校提供）

わたしの愛犬



アンズ（シーズー、）



エルモ（パピヨン、）

多良木町黒肥地 大平 今男さん
コメント：孫娘が連れてきました。家族みんな可愛がっています。

ビーズの変色に子ども達大喜び

熊本県環境センターの浅野道明さん指導による「動く環境教室」が十一月二十日多良木町立黒肥地小学校（東覚校長）の五・六年生でありました。この環境教室は、多良木ロータリークラブ（向江富士夫会長）の地域貢献事業と開催したものです。

地球温暖化が叫ばれる中、一番悪い原因となるものは何か？ やオゾン層と紫外線の関係について説明があり、それから見本を見ながらUVビーズを使ったストラップを作りました。完成後ストラップを紫外線に当てると水色や紫、ピンク色に変わるビーズを見てビックリした様子でした。六年生の吉田龍馬君は、「オゾン層をセンチ（cm）単位で説明されたので驚いた、



仲良くストラップづくり

白いビーズが本当に変わるからなかったけど本当に変わってビックリした。きちんと作れて皆に可愛いねと言われて嬉しかった」と喜んでいました。

多良木ロータリークラブ

快挙 多良木中女子陸上部 第三位達成



県中学駅伝が11月12日に天草市で行われ多良木中学校（一井武明校長）女子陸上部（監督、中村真子 コーチ、倉岡清二）が過去最高の三位に入賞しました。一区の古賀さんが区間賞でレースの流れを作り、四区の

猪原さんも区間新の走りで激しい二位争いを展開しましたが惜しくも10秒差の三位でした。岩浪幸主将は、「駅伝はチームワークなので練習中はチーム一丸となるようにすべて全体で行動するようにしました。最後の大会が皆のチームワークで今まで最高の三位に入れたので嬉しかったです」と今までの思い出を語ってくれました。まだまだこれ以上の力を持ったチームなのでさらに練習を積み上げてください。来年の活躍を期待します。

おかせよう世界



ありさ

名前：立石 愛理沙ちゃん
生年月日：平成19年5月22日
住所：人吉市
父親：立石 貴裕さん
母親：立石 奈緒美さん
コメント：音楽に合わせて踊るのが大好きです。素直で元気に育ってね。

おかげさまで

——心の架け橋——

社団法人 **熊本善意銀行** は

創立45周年を迎えることができました。

皆様のあたたかい善意の預託が県内各地の福祉活動の向上、支援に役立っています。

創立45周年を記念して善徳ホームページを開発しました。 ホームページアドレス
<http://kumamoto-zengin.com/>

熊本善意銀行の 歳末助け合い募金 受付中です。

皆様のご協力をお願い致します。 **12月25日まで**

お近くの無日支社・総務・支店・無日郵便局で受け付けています。
 又は、現金書留、郵便貯行水庫町支店の善意銀行普通口座（2324131）から振り込みもできます。
 善意銀行事務局 〒860-8506 熊本市世安町172 熊本日日新聞社本館2F